



Nippon Techno Lab Inc.

2012年 札幌証券取引所上場会社合同説明会資料

日本テクノ・ラボ株式会社
(証券コード3849)

Sapporo Securities Exchange Briefing material In 2012

NIPPON TECHNO LAB INC

目次

- 会社案内
 - ・会社概要
 - ・日本テクノ・ラボとは
 - ・経営理念
 - ・会社沿革
 - ・配当方針
 - ・配当予想
- 業績
 - ・業績等の推移
- 事業案内
 - ・主な事業
 - ・イメージング & プリンタコントローラ事業
 - ・ストレージソリューション事業
 - ・セキュリティ事業
 - ・その他
- 主力製品のご案内

会社概要

日本テクノ・ラボ株式会社(英訳:Nippon Techno Lab Inc.)

所在地 : 東京都千代田区平河町1-2-10平河町第一生命ビル5F

資本金 : 401,200,000円(平成24年9月現在)

代表者 : 代表取締役社長 松村泳成

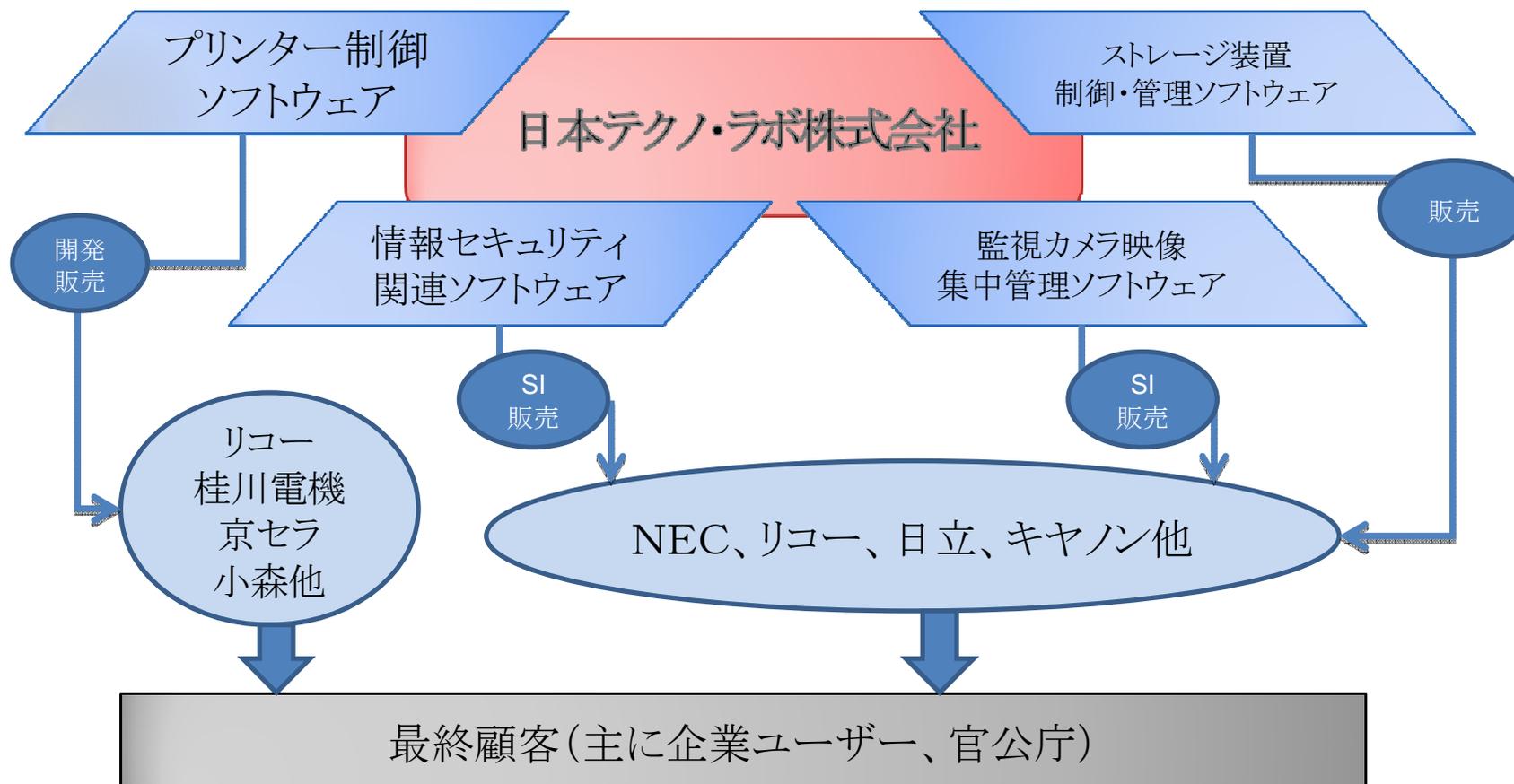
従業員 : 39名(平成24年9月現在)

決算月 : 3月

事業内容: ソフトウェアの開発、販売及びシステムインテグレーション等

日本テクノ・ラボとは

- 特殊なソフトウェアを開発し、販売する会社



※SI=システムインテグレーション、導入支援

経営理念

- 企業価値の創造

ソフトウェア、システム開発事業を通じて社会に貢献し、企業価値を創造してまいります

- Great Small Company (量より質)

会社規模よりも技術の独創性を重視いたします

会社沿革

- 平成 元年 資本金640万円にて会社設立
- 平成 元年 東京都品川区東五反田にて営業開始
- 平成 元年 本社を東京都品川区大崎に移転
- 平成 2年 本社を東京都中央区日本橋人形町に移転
- 平成 2年 イメージ&プリンタコントローラ事業開始
- 平成 3年 資本金1,000万円に増資
- 平成 6年 本社を東京都中央区日本橋大伝馬町に移転
- 平成 6年 ストレージソリューション事業開始
- 平成 8年 資本金を1億9,200万円に増資
- 平成 8年 **Mistral** プリントサーバ発売開始
- 平成 9年 東京都中央区日本橋堀留町に開発センターを開設
- 平成11年 資本金2億2,820万円に増資
- 平成12年 資本金3億7,820万円に増資
- 平成14年 本社及び開発センターを統合し東京都千代田区平河町に移転
- 平成14年 情報セキュリティ事業開始
- 平成15年 **PCロック&データ暗号化USBキー PCGUARD** 出荷開始
- 平成16年 ソフトウェアコピープロテクト **COPYGUARD** 出荷開始
- 平成16年 アーカイブソフトウェア **MNEMOS**シリーズ出荷開始
- 平成18年 映像セキュリティ事業開始
- 平成19年 札幌証券取引所アンビシャス市場に上場
- 平成19年 資本金4億120万円に増資
- 平成20年 セキュアプリントシステム **SPSE** 発売開始
- 平成20年 産業用高速インクジェットプリンタ分野に参入
- 平成21年 カメラ映像集中管理システム **Fire Dipper**発売開始
- 平成22年 ディスクパブリッシュ装置管理ソフトウェア **iDupli** 販売開始

配当方針

- 当社は研究開発系の企業として、将来の事業拡大及び企業体質強化を図るための内部留保を確保しつつ、株主に対する利益還元を行っていくことを基本方針としております。
- 当社は期末配当を行うことを基本として、株主への利益還元を適切かつ適時に行うため、必要に応じて中間配当を行うこととして、年1回もしくは2回の配当を行うことを基本方針としております。

配当予想

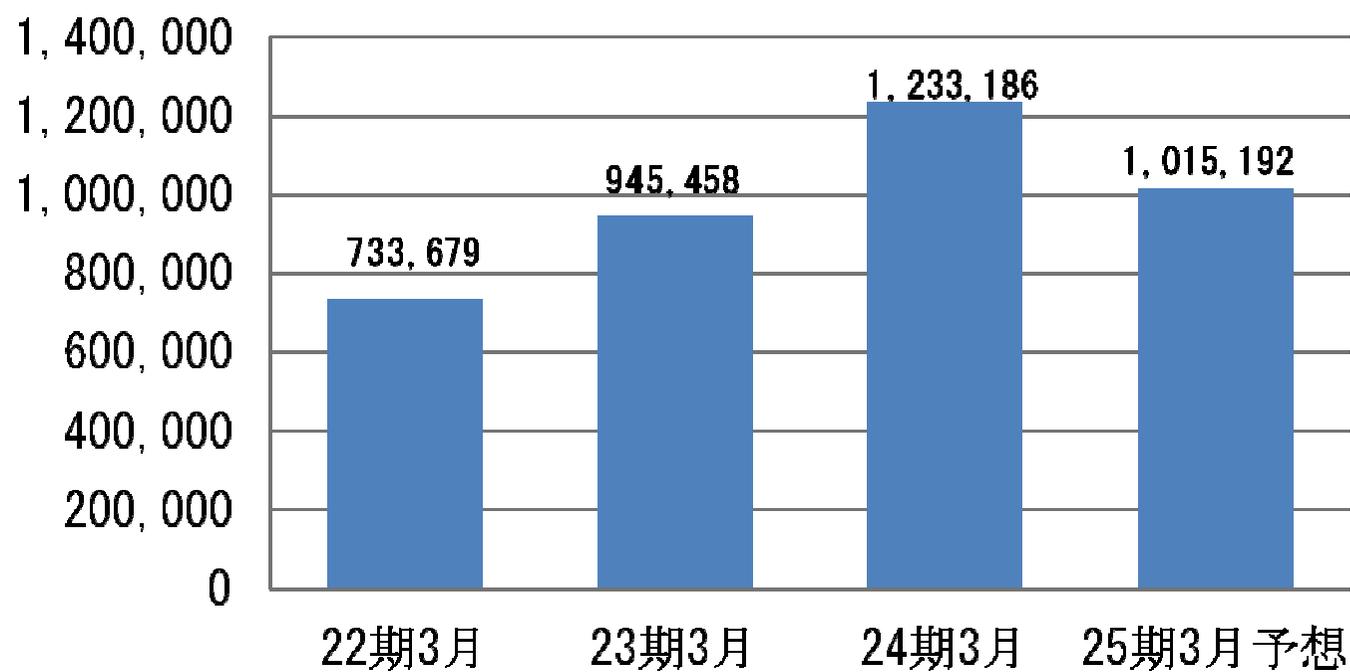
- 基本方針に基づき、当期も業績に連動した利益配分をさせていただく予定であります。なお、内部留保資金につきましては、機動的な資本政策、顧客ニーズに応える既存製品の機能強化、新製品の開発活動及び人材の確保・育成に関する資金として活用し、より一層の収益の拡大に努めてまいります。

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
当期予想	1,000円00銭	1,000円00銭	2,000円00銭
平成23年3月期 実績	—	1,000円00銭	1,000円00銭

業績の推移

○ 売上高

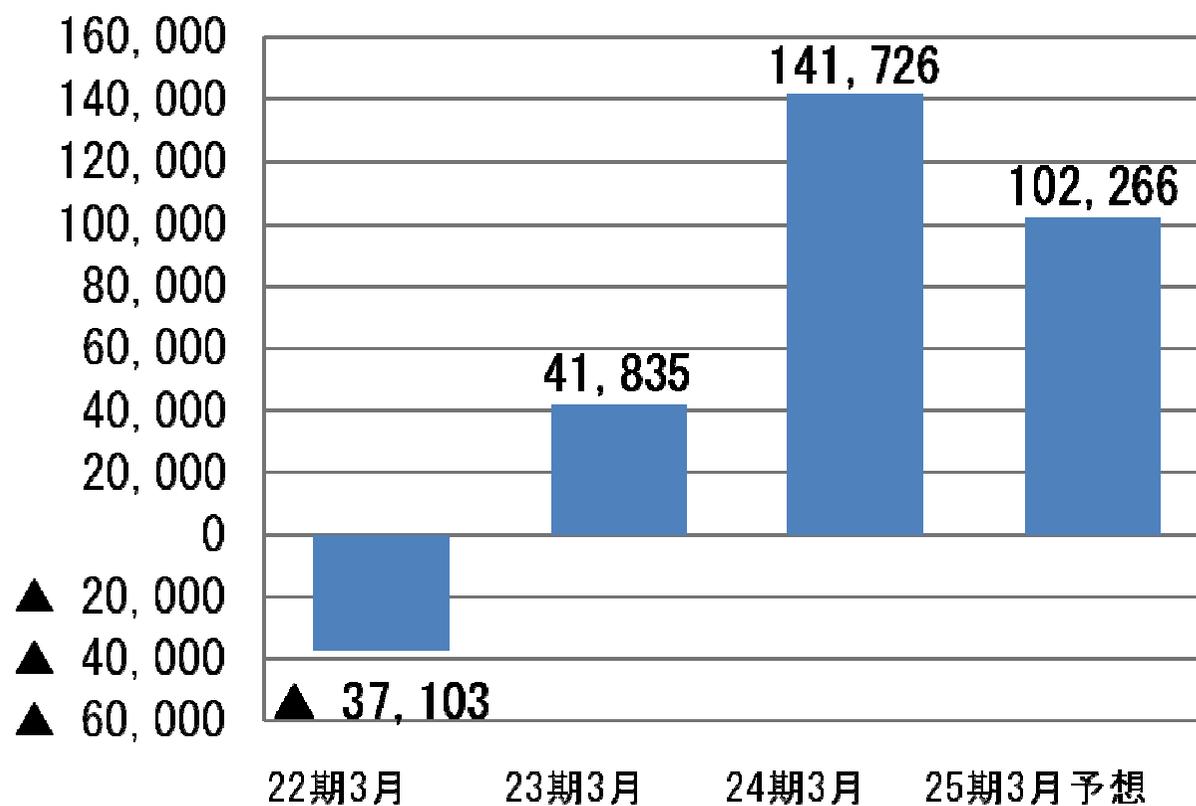
(単位：千円)



業績の推移

○ 経常利益

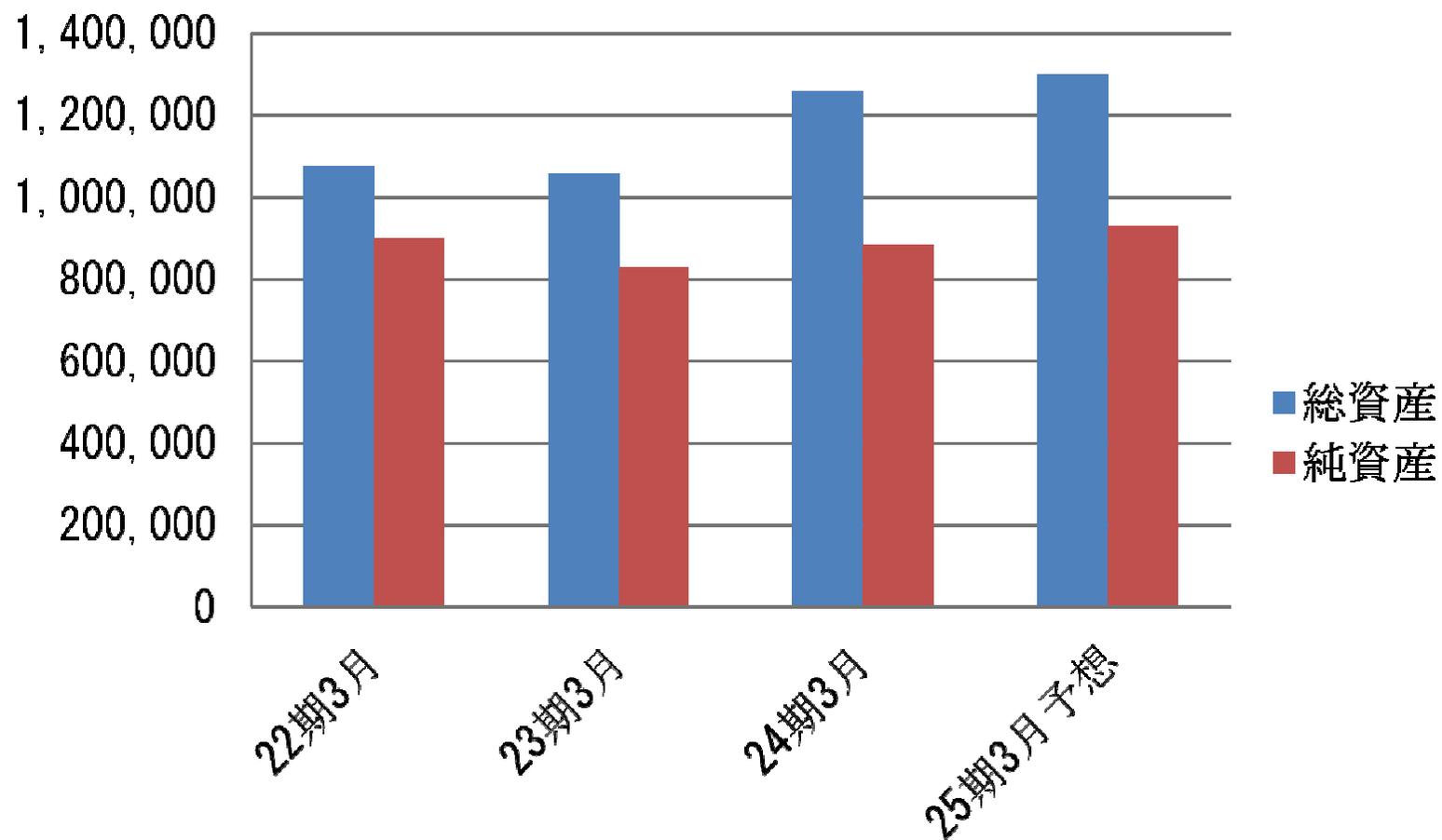
(単位：千円)



業績の推移

○ 総資産と純資産

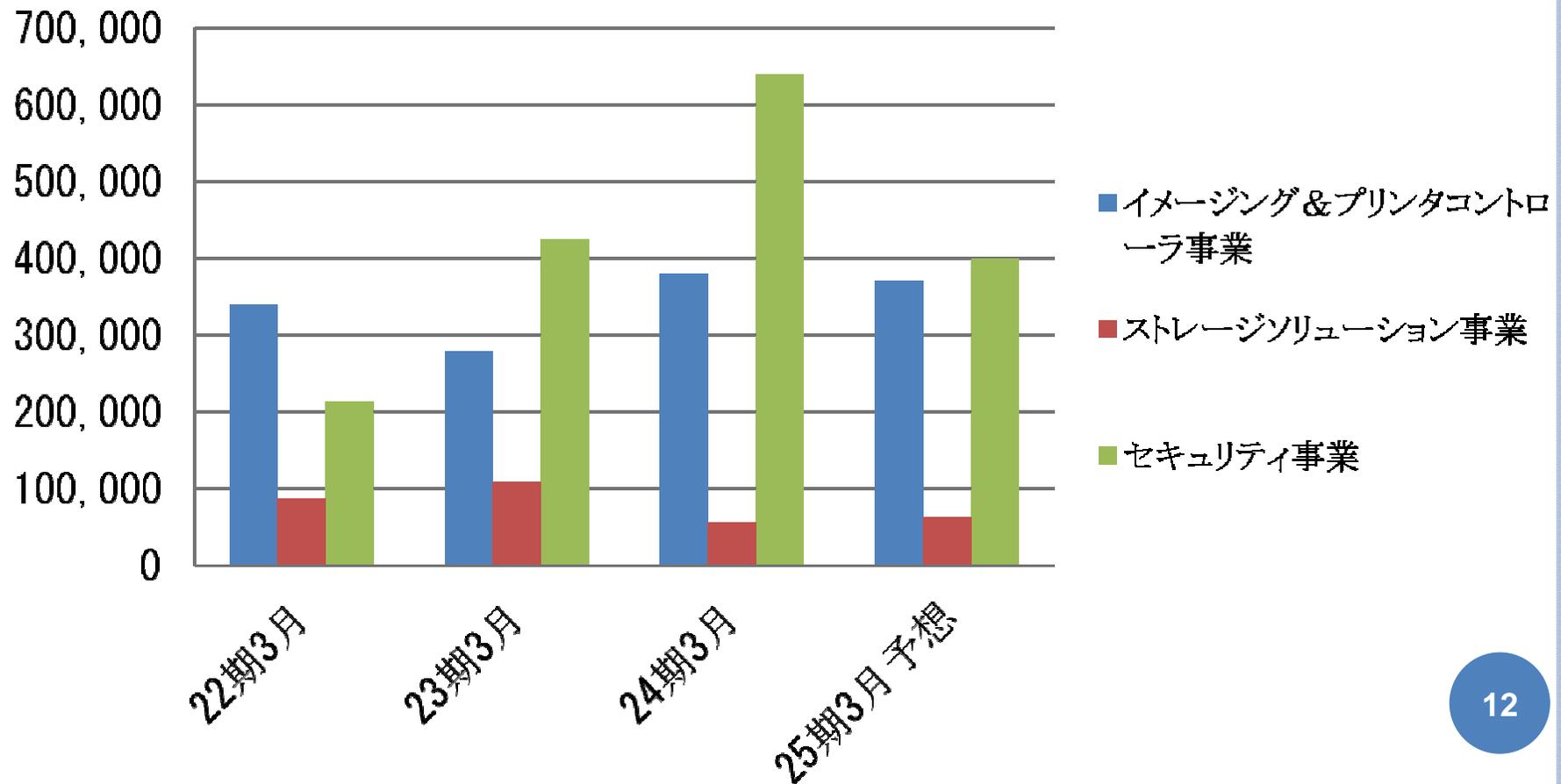
(単位：千円)



業績の推移

○ セグメント別売上高

(単位：千円)



主な事業

- イメージング&プリンタコントローラ事業
- ストレージソリューション事業
- セキュリティ事業
 - 情報セキュリティ事業
 - 映像セキュリティ事業
- その他(受託開発事業等)

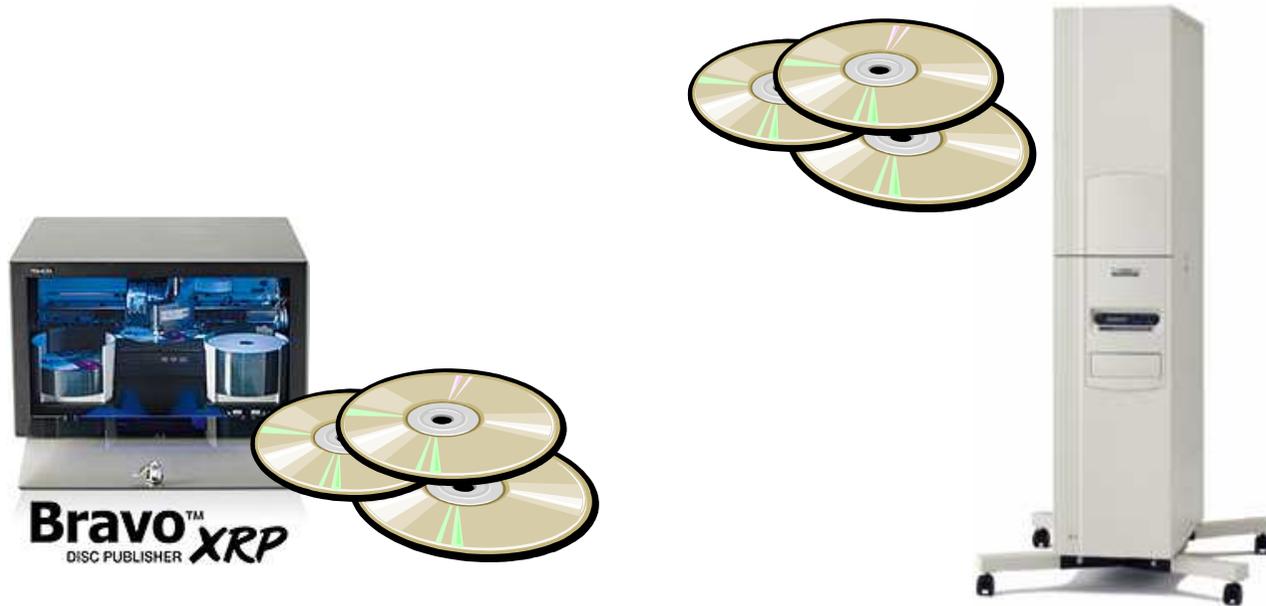
イメージング&プリンタコントローラ事業

当事業におきましては、特殊・産業用向けのプリンタを供給しているプリンタメーカーに対しまして、同プリンタの制御システムソフトウェア(製品名「mistral」)の開発・販売ならびにmistralを組み込んだプリンタ制御装置(ハードウェア)の販売を行っております。



ストレージソリューション事業

- DVDやBDにバックアップ及びプリントが可能なデュプリケータ(製品名「Bravoシリーズ」)及びBravoシリーズを自動的にデータを保存、管理、印刷するソフトウェア(製品名「iDupli」)の販売ならびにストレージシステムの提案を行うシステムインテグレーション(役務提供)を行っております。



セキュリティ事業

○情報セキュリティ事業

◇組織内のプリンタを一括で管理し、情報漏洩を抑止するシステム
セキュアプリントシステム『SPSE』を開発、販売しております。

◇会員制WEB認証用USBキーやパソコンロック、データ暗号化
セキュリティキー『PC GUARD』を製造、販売しております。



SPSE®
セキュア・プリント・ソリューション

SSFC / MIFARE / FeliCa 対応

お手元のプリンタにSPSを導入するだけでセキュアプリント環境が構築できます。
仮想のプリンタドライバを使用していないので出力結果を損なう事は一切ありません。
カードリーダーは、SSFC / MIFARE / FeliCaに対応しています。

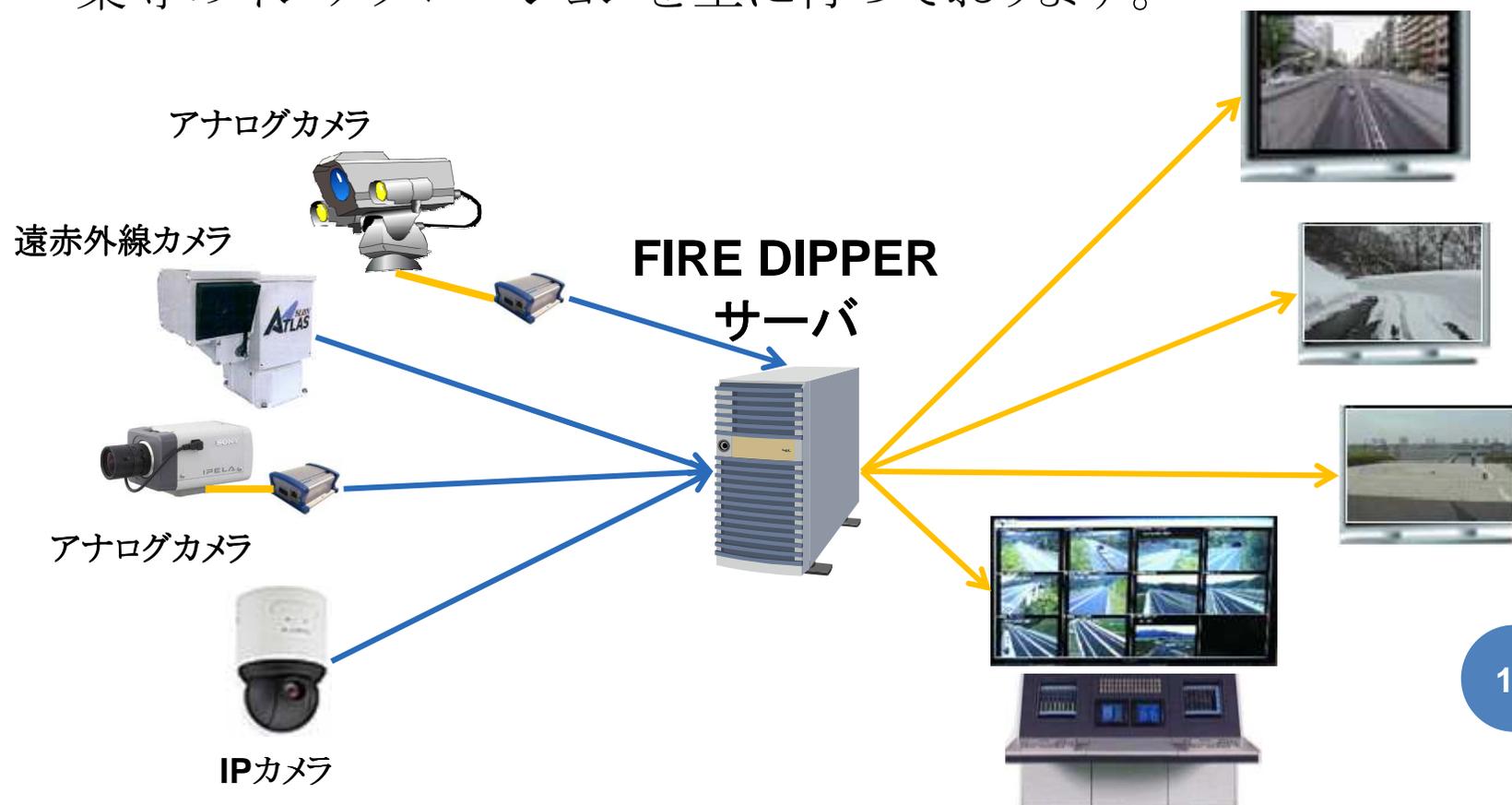
The image shows a hand placing a card into a printer. In the foreground, a laptop screen displays the SPSE management interface with a table of printer settings. The table has columns for 'Printer Name', 'Model', 'Status', 'Location', and 'Action'. The interface includes buttons for 'Add', 'Edit', and 'Delete'.



セキュリティ事業

○ 映像セキュリティ事業

各メーカー製監視カメラ対応ネットワーク遠隔監視ソフトウェア（製品名「**FIRE DIPPER**」）の開発・販売ならびにシステム構築等のインテグレーションを主に行っております。



その他

- 受託開発事業について

通信関連ソフトウェア開発、輸送機器向け組み込み用ソフトウェア開発、医療機器向けソフトウェア開発等、顧客のニーズに応じた特殊なソフトウェアの受託開発を主に行っております。

主力製品

(イメージング&プリンタコントローラ事業)

- 産業用大型インクジェットプリンタ制御装置

(ストレージソリューション事業)

- ディスクパブリッシュ管理ソフトウェア

(情報セキュリティ事業)

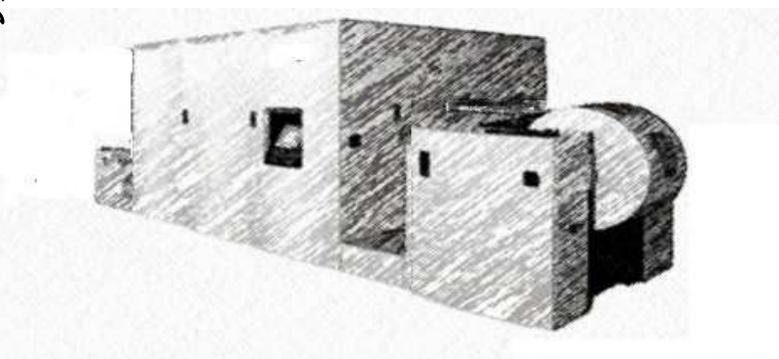
- セキュアプリントシステム

(映像セキュリティ事業)

- 監視カメラ映像集中管理システム

産業用大型インクジェットプリンタ制御装置

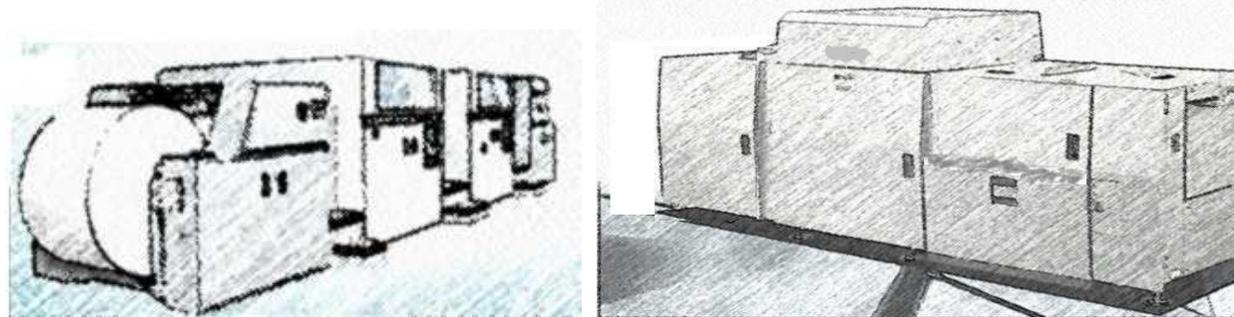
- インクジェットヘッドメーカーと業務提携し、高性能インクヘッドアセンブリ、印刷媒体搬送装置を統合制御する新開発のオンデマンド特殊ハードウェアプロセッサを核とした制御装置と高速の印刷データ処理（色の生成、高速RIP処理）装置MISTRAL MULTI（ソフトウェア）を開発し、塗装工程や印刷工程を要する工場をもつ企業を対象に、納入しております。
- 当制御装置は紙媒体のみならず、プラスチック、基板、容器、フィルム等が印刷の対象となり、加えて、塗装、マーキングシステムにも用途があり、塗装工程や、印刷工程など従来はスクリーン印刷、シルク印刷などに依存していた工程が本システムにより、ラインの簡素化、合理化、低公害化、適正在庫化、製品のトラッキング情報の印刷が可能であり、生産情報も含め、一括管理をも可能とするプリンタ制御装置であります。



※画像はイメージです。

産業用インクジェットプリンタ制御装置活用例

- 大型かつ超高速のオンデマンドインクジェットプリンタの制御装置



※画像はイメージです。

- 工場の生産ラインに組み込み、製造物に印刷するインクジェットプリンタの制御装置



※写真はイメージです。



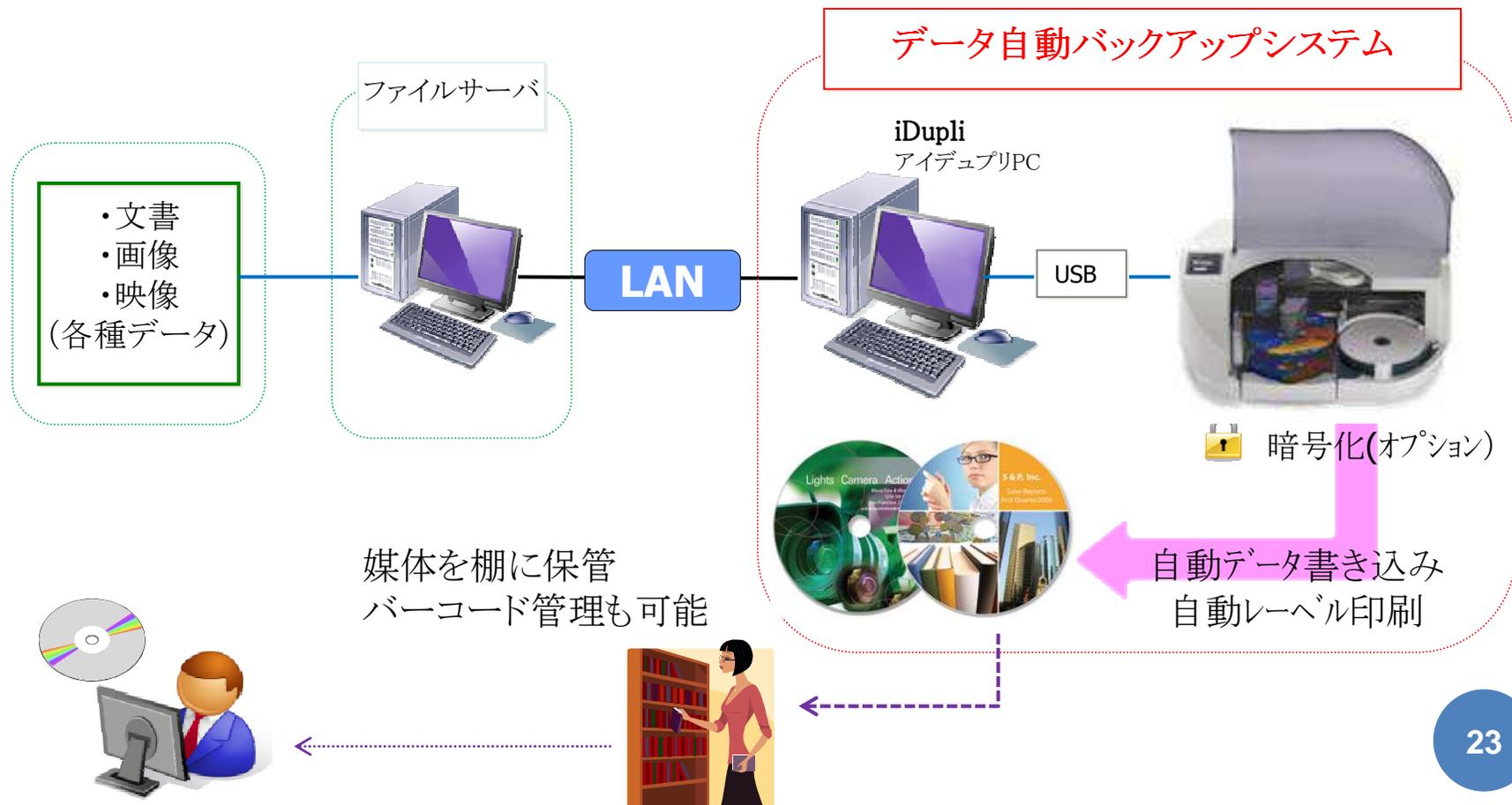
導入実績

- 4色フルカラー (150^{ポル}／分)
- パッケージ(フィルム/シュリンクラベル)
- ラベルプリンタ
- 検査機(錠剤)との連携印刷(可食インク)
- シートベルト
- 有機EL(大型パネル)
- 印刷機(オフセット系)
- 世界最高速・高精細プリンタ

ディスクパブリッシャ管理ソフトウェア『IDUPLI』

データ(ファイル)を光ディスク(CD、DVD、Blu-ray)に自動で書き込み

正常書き込み終了後、光ディスク面へ文字等の印刷を行うシステム



ディスクパブリッシャ管理ソフトウェア『IDUPLI』

主な導入先

- 最終ユーザは、個人情報を含む大量の情報を取り扱い管理する企業がほとんどです。

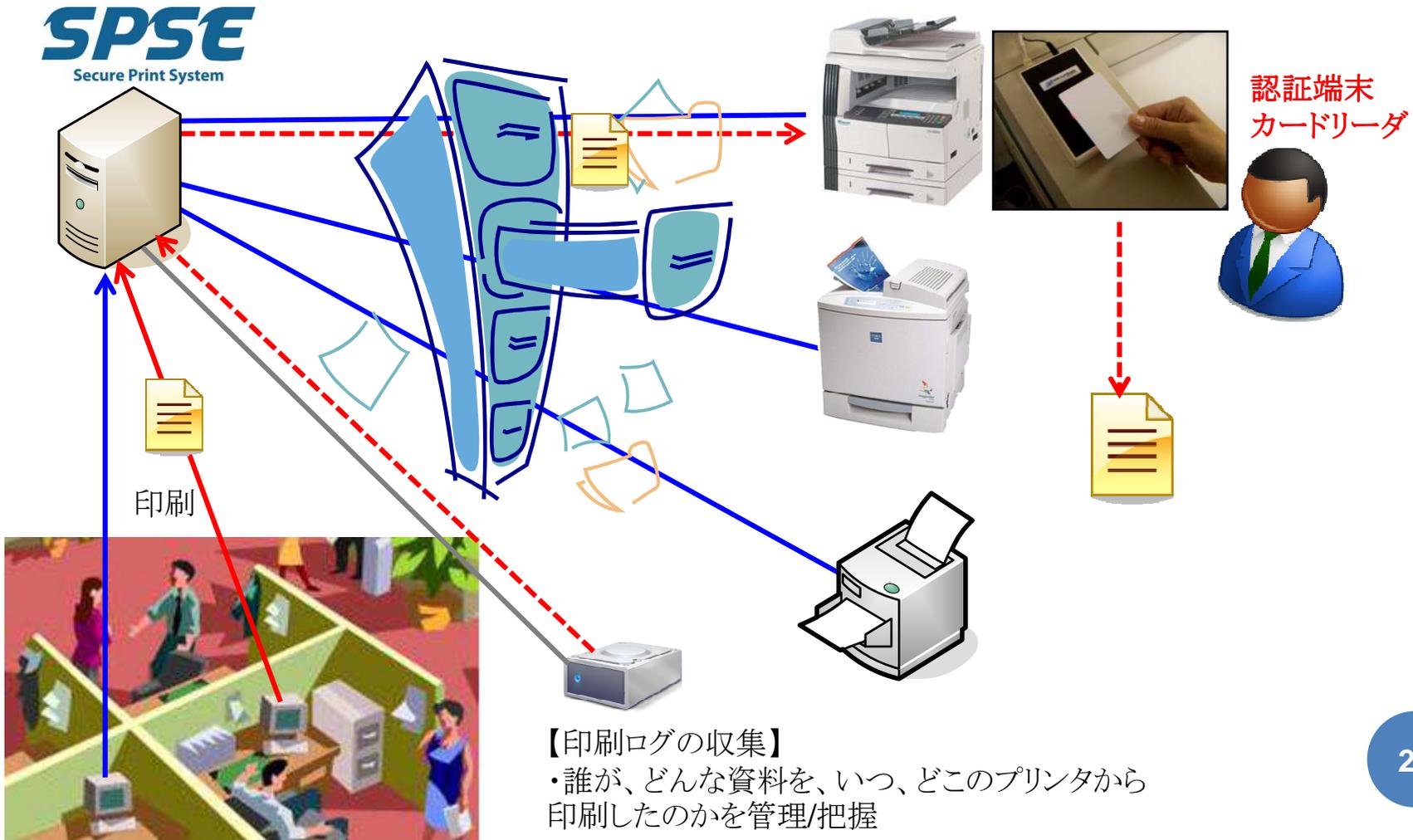
- ・官公庁
- ・医療機関
- ・金融機関



iDupli
Bravo
with Disk Publish

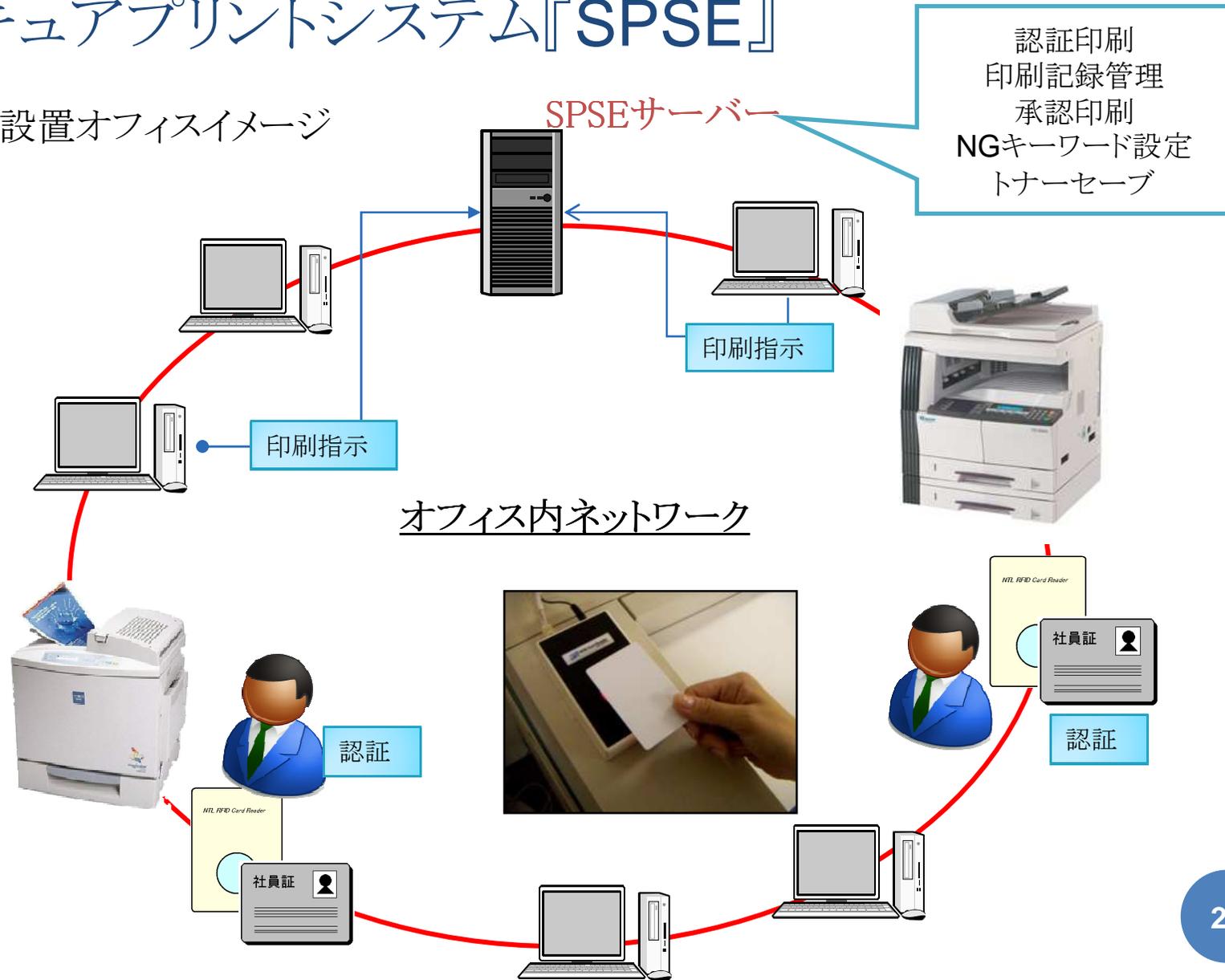
セキュアプリントシステム『SPSE』

認証端末にICカードをかざすだけで自分が印刷したもののだけ印刷されます。



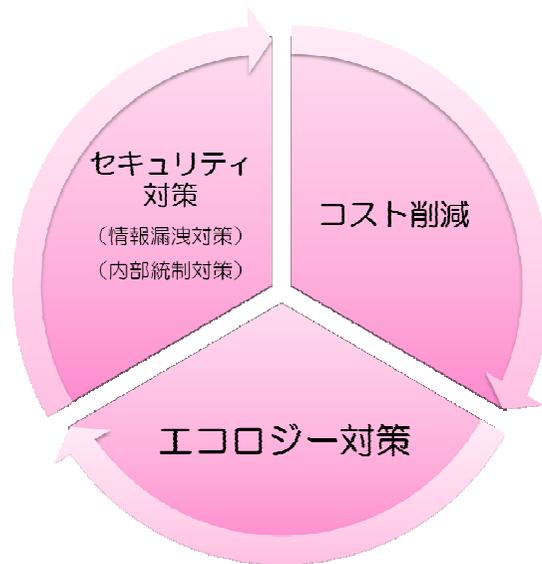
セキュアプリントシステム『SPSE』

SPSE設置オフィスイメージ



セキュアプリントシステム『SPSE』

ICカード認証により、紙文書からの情報漏えいを
制御するソフトウェア『セキュアプリントシステム』



- ✓ 印刷コンテンツのテキスト記録により漏洩の証拠を特定
- ✓ 個人認証プリントによる印刷物の取り忘れ・紛失・盗難・覗き見防止
- ✓ いままでの印刷品質を維持。高品質
- ✓ マルチプリンタベンダ対応による投資コスト・運用コストの削減
- ✓ 不要印刷の低減による印刷コスト削減
- ✓ トナー量コントロールによる印刷コスト削減
- ✓ プリンタ電力消費量計測による使用電力の抑止

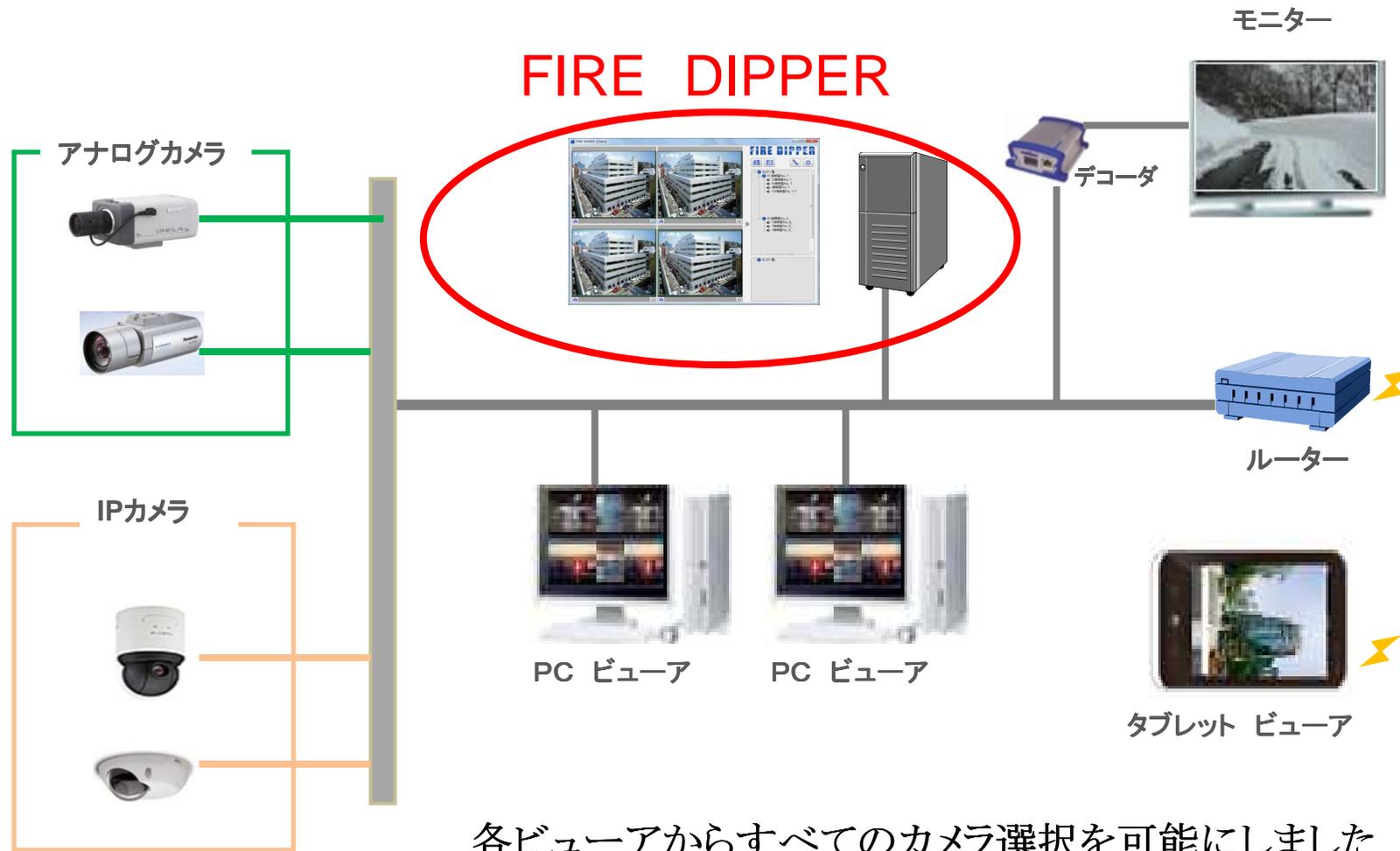
どこの企業でも無視することのできない情報セキュリティの分野

セキュアプリントシステム

導入事例

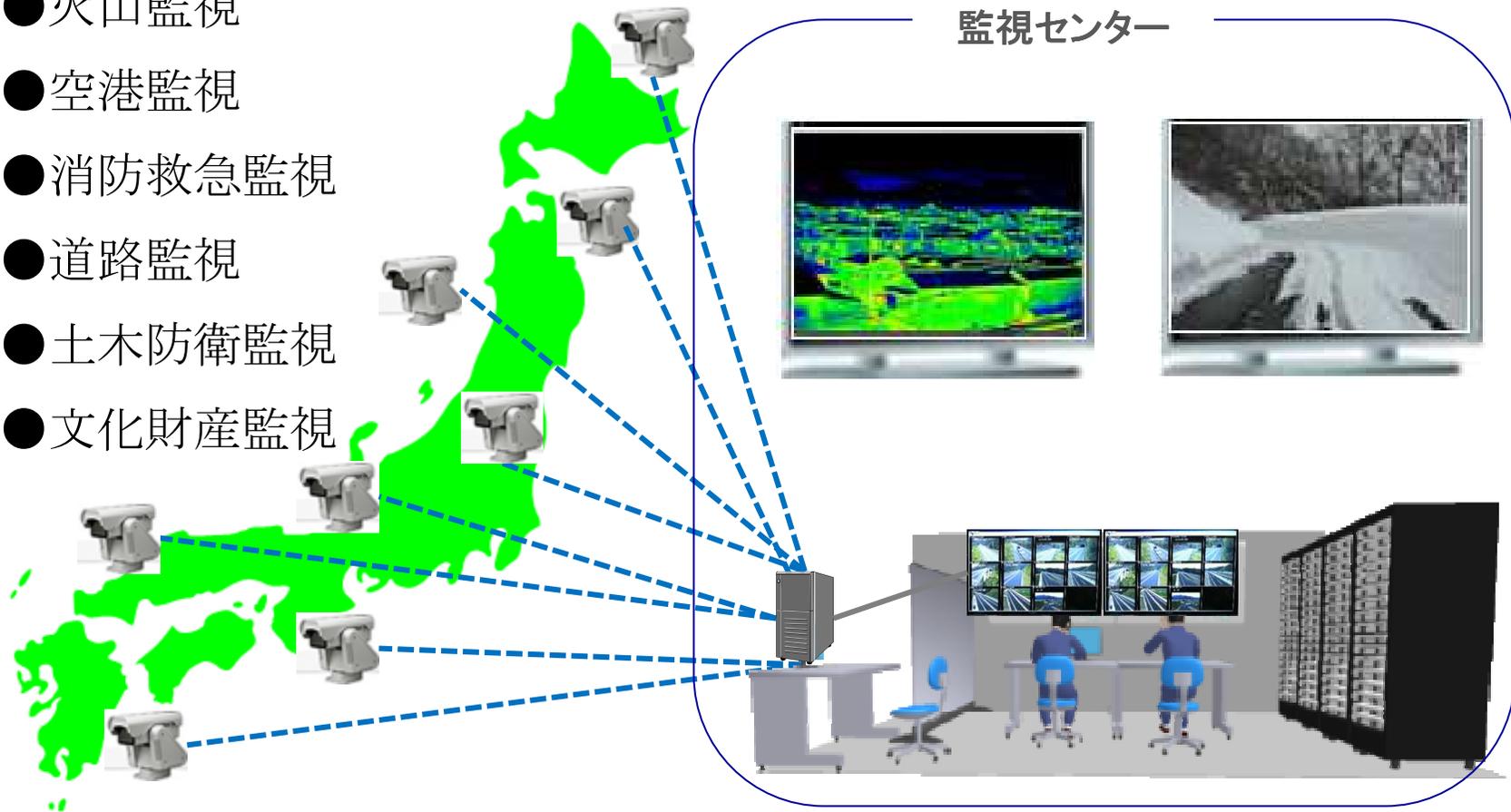
- 大手銀行
- 大手証券会社
- 銀行系カード会社
- 有名私立大学
- 大手自動車会社
- 製薬会社
- 大手通信会社
- 大手放送会社

監視カメラ映像集中管理システム 『FIRE DIPPER』



監視カメラ映像集中管理システム 『FIREDIPPER』

- 火山監視
- 空港監視
- 消防救急監視
- 道路監視
- 土木防衛監視
- 文化財産監視



環境保護を推進するとともに人々を人災や自然災害から守ることにより、
社会に貢献し、ともに成長することを目標としております。

札幌証券取引所上場会社合同説明会資料

連絡先

日本テクノ・ラボ株式会社

03-5276-2813（IR担当）